



No. 3 1

2019-5 発行

麻酔科

たかはし かん
高橋 完教授就任のご挨拶



麻酔科

高橋 完教授

2019年4月1日付けで麻酔科学講座教授を拝命致しました高橋 完と申します。この誌面をお借りして、ご挨拶をさせていただきます。

私は1992年に滋賀医科大学を卒業後、麻酔科の研修を開始しました。手術を受ける患者さんの気道・呼吸から循環、疼痛管理までを幅広くマネジメントする麻酔科学は学生時代に学んだ解剖・生理・薬理学を臨床の現場で実践できるダイナミックな学問そして医療であり、非常に魅力的でした。大学院では核磁気共鳴を用いて麻酔薬による臓器エネルギー代謝の保護効果について研究しました。麻酔科学は言わば侵襲防御学であり、麻酔薬によって手術中のみならず術後そして重症管理が必要な患者さんの重要臓器を保護できないかというテーマを持ち、手術室とICUを行ったり来たりしながら現在に至っています。

私が麻酔科の研修を開始してからこの四半世紀の間に他の領域を凌駕する勢いで麻酔学は発展を遂げました。一部の麻薬を除いて麻酔に使用する薬剤は調節性のよいものに一新され、気道確保のデバイスも進化し、麻酔の安全性は格段に向上しました。この間、外科手術も年々低侵襲化してきました。これら麻酔科学および外科学の発展により、手術治療の対象となる患者数は激増の一途をたどってきました。

当院では能登半島から搬送される重症患者さんも大変多いとかがっております。大学病院の麻酔科として、地域の病院から来られる患者さんの緊急手術にもできる限り対応すべく今後体制を充実させていく所存です。

皆様のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



No. 3 1

2019-5 発行

【経歴】

- 1992年 滋賀医科大学医学部卒業
- 2002年 滋賀医科大学集中治療部 助手
- 2003年 アルバート・アインシュタイン医科大学神経科学 リサーチフェロー
- 2006年 フロリダ大学麻酔科外科系集中治療部 フェロー
- 2009年 市立堺病院麻酔科 部長
- 2013年 滋賀医科大学救急集中治療部 講師
- 2016年 滋賀医科大学麻酔学講座 准教授
- 2019年 金沢医科大学麻酔科学講座 教授

【所属学会と資格等】

- 日本麻酔科学会専門医
- 日本集中治療医学会専門医
- 日本救急医学会専門医
- ECFMG

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital